

あいち・とこなめスーパーシティ構想 基本的な考え方（案） 【概要版】

この基本的な考え方（案）は、愛知県と常滑市が、民間事業者等と連携しながら、今後、中部国際空港島及びその周辺地域を中心とした地域において、目指していきたいと考えているスーパーシティの姿を取りまとめたものです。

1 主旨

- 中部国際空港島・周辺地域を中心に、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」に国際会議や見本市など MICE を誘致し、わが国を代表する国際観光都市を実現するとともに、最先端技術・サービスの社会実装フィールドとすることで、イノベーション創出の拠点化を進める。
 - ・ 中部国際空港島・周辺地域を、最先端技術の実装フィールドの中心に位置づけ、早期のサービス展開を目指す。
 - ・ スタートアップ支援の拠点「ステーションAi」（2024年整備予定）の機能を活用し、国内外の有力なスタートアップと大学、企業を巻き込んだサービス開発・実証が、実用化していくサイクルを形成する。
 - ・ 実装フィールドで得たノウハウを元に、市内・県内へ先端技術サービスの普及を促進し、地域の課題解決を図る。

2 対象地域

○ 地域の概要

- ・ 国際拠点空港である中部国際空港が開港し（2005）、近年は、ホテル、複合商業施設「FLIGHT OF DREAMS」（2018）、第2ターミナル（2019）、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」（2019）がオープンし、賑わい創出と新たな需要の取り込みを図る。二本目滑走路の整備を始めとする機能強化に向けて取り組んでいる。
- ・ 2019年度には過去最高の旅客数（1,260万人）を記録し、ジブリパーク、アジア競技大会などのプロジェクトやリニア開業を控え、人の往来は更に活発化。
- ・ 自動運転、サービスロボットなどの実証実験を積極的に行い、最先端の技術・サービスの実装フィールドとしてのポテンシャルが高まる。

○ 対象地域

フェーズⅠ（～2025年）

中部国際空港島と対岸部のりんくう町（中部臨空都市）に先端技術サービスの導入を図り、ビジネスモデルを構築する

- ※ スーパーシティのサブフィールドとして、県内で予定しているプロジェクト事業と連携し、先端技術を活用したサービスの横展開を目指す。

フェーズⅡ（2026年以降）

フェーズⅠで実現したサービスについて、常滑駅周辺等市街地への展開を図る

フェーズⅢ（2030年頃）

市内、県内の課題解決のための展開を図る



3 コンセプト

- 実装できる先端技術をまるごと取り込み、世界 No. 1 の国際観光都市を実現
- テクノロジーで、空間・時間マネジメントの新たな形を提案
- 世界中からイノベーターを集め、最先端を創り続けるショーケース

4 プロジェクトの概要

○ 未来を先取りする移動・物流システム

目指す姿

- ・いつでも自由に Point-to-Point の移動・輸送を可能に
- ・人とモビリティが共存する新しい空間マネジメント実現
- ・観光地を魅力的に見せる移動、健康管理など、モビリティの新たな価値を創出

概要

- ① 空港島内の回遊ならびに空港島外からの移動と輸送を完全サポートする『自動運転・自動搬送サービス』
- ② 空域管理で安全な空の移動・物流を実現する『空飛ぶ車やドローンによる空の移動・物流サービス』
- ③ すべての移動情報や空間情報、イベント等の開催情報などを連携して、初めての人にも優しい移動を実現する『スマートモビリティサービス』
- ④ 移動時間の中で会議ができる空間の創出など『新しいモビリティの価値創出』

○ すべての人々に満足を届ける最先端おもてなしサービス

目指す姿

- ・搭乗手続き、出入国手続き、支払い全て「顔パス」
- ・スーツケース、手荷物、ショッピングバッグは自動搬送
- ・はじめての海外からの来訪者でも迷わない・困らない、パスポート要らずの手ぶら観光都市

概要

- ⑤ パスポートレスや手ぶら観光を実現する『OneID・キャッシュレスサービス』
- ⑥ 利用者の属性に対応したサービスを提供する『パーソナルコンシェルジュ』
- ⑦ 愛知県の主要な観光地を体験できる『バーチャルあいち』

○ ゼロ・カーボンで世界最高水準のレジリエンス機能の実現

目指す姿

- ・再生可能エネルギーや余剰エネルギー等有効利用により CO2 排出削減を実現
- ・施設間でエネルギーを融通し、ピークシフトを実現
- ・外部電源が途絶えても長時間（最大1週間）自立稼働できるレジリエントなまち

概要

- ⑧ 水素エネルギーを利活用した『クリーンエネルギー』モデルの構築
- ⑨ 都市空間のエネルギー構成の全体最適化を図る『次世代エネルギーマネジメントシステム』
- ⑩ 都市インフラ管理等の効率化・自動化を実現する『次世代アセットマネジメントシステム』

○ 人口減少社会にふさわしい人に優しい社会の実現

目指す姿
 ・将来のあらゆるリスクに対処し、人々の安全と健康を常に見守る

概要
 ⑪ 病歴、医療データ等を解析する『健康情報管理システムによるヘルスケア』
 ⑫ ライフライン情報や行政情報をデジタル化して様々な人の暮らしをサポートする『ライフサポート・プラットフォーム』

○ 世界最先端を創り続けるイノベーションエコシステムの構築

目指す姿
 ・世界から人と技術が集まる先端技術ショーケース都市

概要
 ⑬ 開発から実装まで連続して行える『オープンイノベーションエリアの創出』
 ⑭ 『スーパーシティの深化と市内展開』により空港と地域の一体的な発展を実現

5 全体スケジュール

年度	2020	2021	2022	2023	2024	2025
全体 マネジメント	スーパーシティ 提案	基本構想	データプラットフォーム構築			順次サービス 実装
プロジェクト		ビジネスモデルの検討	導入可能性調査	要求水準書作成・事業者選定	事業着手・整備	